

KADOMA PHOTO NEWS



天候は良好 気分は最高潮!!

7月27日、速見小学校で速見ふれあいまつりが開催されました。午前中は雨でしたが、まつり開催時には曇天ながら一部薄日が射す空模様。どんどん入場者が集まり、金魚すくいや一円玉落としに子ども達の行列ができました。盆踊りでは江州河内音頭のお囃子にのって人の輪が大きく動き出し、盛り上がりは最高潮に達しました。
(市民特派員・石川良治)



あったかさ 手作りならではの♡

7月28日、中塚荘で門真手作り市が開催されました。ずらりと並んだ手作りの雑貨や洋服などはどれも精巧で驚かされるばかり。淹れ立てのコーヒーを味わいながらアーティストのステージを楽しめるスペースもあり、それぞれに楽しんでいる様子でした。ご近所の友人と来場したという安松さんは洋服とゴーヤを購入。「昨年初めて来て楽しかったので、今年も来ちゃいました」と話してくださいました。



飛躍する 門真で生まれた映像の祭典

7月24～28日、市立公民館で門真国際映画祭2019が開催されました。38の国と地域から1000本近い映像作品が応募され、授賞式では海外から来られた映画監督を含むたくさんの映画関係者が受賞の喜びを分かち合っていました。主催した門真フィルムコミッションの奈須崇さんは「世界一おもしろい映画祭は門真国際映画祭だと言われるくらいになりたい」とますます意気込んでおられました。



ご存知ですか？ 学校支援地域本部

7月30日、市民プラザで学校支援コーディネーターの研修会が行われました。学校支援コーディネーターは、学校の教育活動を住民が支援する「学校支援地域本部」で連絡調整や企画を担う人で、門真市では平成20年度から活動しています。講師の今西幸蔵さんは「学校支援は地域社会の活性化につながる。持続可能な地域社会のためには常に新しいリーダー候補を発掘し、養成することが大切」と話されました。



オリンピックメダリストが走り方を伝授!!

7月30日、総合体育館でエリック・ワイナイナさんによる「親子で走り方教室」が開催されました。エリック先生のランニングが披露されると、会場は「おおー!」という驚嘆のどよめきで包まれました。参加された親子の皆さんは、走り方をマスターしようと真剣な表情でした。
(市民特派員・石川良治)



どこまでも飛んでゆけ 紙ヒコーキ

7月30日、市立公民館で空育@JAL折り紙ヒコーキ教室が開催されました。講師にはJALで働く整備士やキャビンアテンダントが登場しました。子どもたちは親指を立てるOKサインで作業ごとに「準備完了」の合図を送ります。無事に2種類のヒコーキが完成すると、みんな大興奮! 折り紙ヒコーキ競技会も行われ、一番遠くへ飛んだ子どもにはプレゼントが贈られました。



めざせ世界へ! 門真の中学生、オーストラリアへ

7月27日～8月5日、中学生英語プレゼンテーションコンテストで最優秀賞・優秀賞を受賞した9人の中学生が海外派遣研修に参加。それぞれのバディと英語の授業やホームステイを体験しました。参加者の川田麻純さんは「言いたいことがうまく伝えられず悩むときがありましたが、みんなフレンドリーに接してくれて温かさを感じました」と話されました。次回コンテストへの応募は9月13日(金)まで。



元気モリモリ 校庭キャンプ🔥

8月17日、五月田小学校で開催されました。カレー作りやキャンプファイヤー、肝試しとイベントが盛りだくさん。エネルギーが溢れる子どもたちと子ども会や自治会の人たちが汗を垂らして動き回る! 学校支援コーディネーターの川村早余さんは「子どもの成長には色々な経験が必要。そのために頑張っているママやパパを褒めてあげる人が増えてほしい」とおっしゃっていました。



頑張るガラスケ ガンバで奮闘!

8月18日、パナソニックスタジアム吹田で行われたガンバ大阪のホームタウン応援デーで、ガラスケが門真市をPRしました。ハーフタイムにはガラガラならぬ3万7000人を超える満員のサポーターに向かって元気に手を振りながらピッチを周回。ときおり聞こえる「ガラスケー!」という声援にビックリしていました。ガラスケはゆるキャラグランプリ2019に参戦中。この夏も頑張るガラスケをみんなで応援しよう!

令和元年度 全国高等学校総合体育大会

柔道競技女子個人78kg級
大阪府予選優勝・全国大会出場



青木美保さん

(東大阪大学敬愛高校2年生)
全国大会では負けてしまいましたが、次は優勝を目指したいと思います。

全日本トランポリン競技 ジュニア選手権大会

10歳以下男子 個人優勝・団体優勝
11-12歳男子 シンクロ4位



神山空篤さん

(門真みらい小学校5年生)
いい結果が残せて良かったです。これからも練習を頑張ります!